

佐賀県感染症発生動向調査速報

平成19年第16週 平成19年4月16日(月)～平成19年4月22日(日)

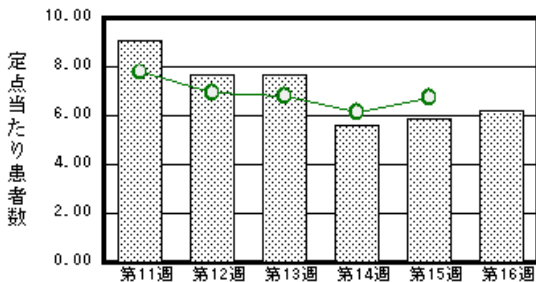
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 1 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ (195名) 感染性胃腸炎 (143名) 水痘 (46名)
手足口病 (29名) 突発性発疹 (26名)
- 2 【インフルエンザ】患者報告数が減少しました (306名 195名) が、例年に比べてまだ多い状態が続いていますので注意が必要です。また4月23日に病原体定点より提供された検体からA香港型 (AH3)1件が検出されました。日ごろから十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、うがい、手洗い等感染予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>
- 3 【感染性胃腸炎】患者報告数が増加しました (135名 143名)。日ごろから手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ予防に努めましょう
- 4 【法改正】感染症法の改正に伴い、感染症類型の変更がありました。詳しくは、佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/houkaisei0704/index.html>

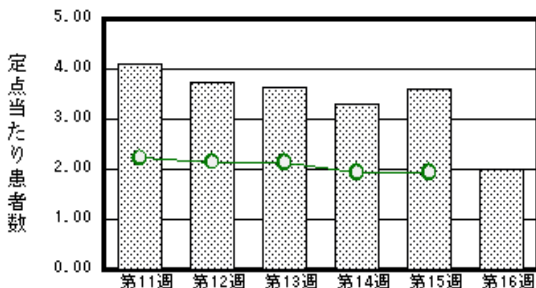
感染性胃腸炎



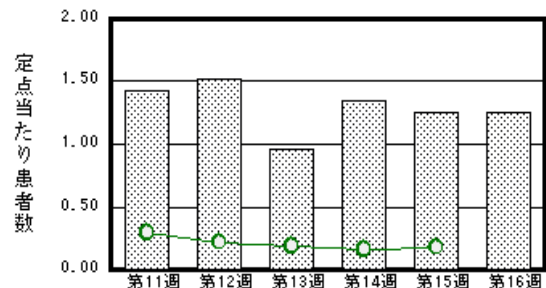
インフルエンザ



水痘



手足口病



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2007年第14週号 (4月2日～4月8日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第14週 > インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< 麻疹 > 第14週の報告数は32であり 前週の報告数26を更に上回った
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2006/07シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2006/07シーズン
・ 速報	腸チフス2006年 (2007年3月31日時点) / ノロウイルス感染による介護老人保健施設での集団発生事例 - 青森県
・ 海外感染症情報	エジプトでの鳥インフルエンザ流行状況 / カンボジアでの鳥インフルエンザ流行状況
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	結核 (二類感染症)	
患者 (住所地)	1名 (20歳代女性) (杵藤保健福祉事務所管内)	1名 (60歳代女性) (唐津保健福祉事務所管内)
無症状病原体保有者	0名	0名
感染原因・感染経路	不明	不明
平成19年届出累計	6名 (今週2名)	
平成18年	同 期	感染症法改正により平成19年4月1日から、二類感染症に指定されました。
	届出累計	

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成19年第16週 平成19年4月16日 (月) ~ 平成19年4月22日 (日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第15週)
		インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	39 3.00	47 9.40	19 2.71	39 7.80	51 5.67	195 5.00
小児科 (23)	RSウイルス感 染症							1 0.04	317 0.11
	咽頭結膜熱		5 1.67	3 0.75	9 3.00		17 0.74	9 0.39	766 0.25
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	2 0.25	9 3.00		11 3.67	2 0.40	24 1.04	17 0.74	4832 1.60
	感染性胃腸炎	45 5.63	38 12.67	29 7.25	3 1.00	28 5.60	143 6.22	135 5.87	20360 6.75
	水痘	17 2.13	9 3.00	8 2.00	8 2.67	4 0.80	46 2.00	83 3.61	5843 1.94
	手足口病	6 0.75	7 2.33	3 0.75	2 0.67	11 2.20	29 1.26	29 1.26	542 0.18
	伝染性紅斑			1 0.25	1 0.33		2 0.09	4 0.17	2659 0.88
	突発性発しん	4 0.50	5 1.67	7 1.75	5 1.67	5 1.00	26 1.13	18 0.78	1959 0.65
	百日咳	1 0.13					1 0.04		26 0.01
	風しん								4 0.00
	ヘルパンギーナ								136 0.05
	麻しん (成人 麻しんを除く)								34 0.01
	流行性耳下腺炎		3 1.00				3 0.13	7 0.30	1331 0.44
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								22 0.03
	流行性角結膜炎								518 0.79
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								8 0.02
	無菌性髄膜炎								10 0.02
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00	1 1.00				3 0.50	2 0.33	148 0.33
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								8 0.02
	成人麻しん								14 0.03

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成19年第16週 平成19年4月16日(月)~平成19年4月22日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
0~5ヶ月		0~5ヶ月				1	2				1					0~5ヶ月								
6~11ヶ月	1	6~11ヶ月		5		3	7	1		18						6~11ヶ月								
1歳	12	1歳		4	1	32	12	6		7						1歳								
2歳	15	2歳		1	2	31	12	12							1	2歳								
3歳	19	3歳		2		19	4	5								3歳								
4歳	17	4歳		2	4	13	6	2		1					1	4歳					2			
5歳	14	5歳		1	5	3	1	1								5歳								
6歳	9	6歳		1	1	4	1	2								6歳					1			
7歳	10	7歳		1	4	12			1						1	7歳								
8歳	11	8歳			1	7										8歳								
9歳	11	9歳			4	5										9歳								
10歳~14歳	29	10歳~14歳			2	7	1		1							10歳~14歳								
15歳~19歳	9	15歳~19歳														15歳~19歳								
20歳~29歳	13	20歳以上				6										20歳~29歳								
30歳~39歳	10															30歳~39歳								
40歳~49歳	8															40歳~49歳								
50歳~59歳	3															50歳~59歳								
60歳~69歳	2															60歳~69歳								
70歳~79歳	2															70歳以上								
80歳以上																								
合計	195	合計		17	24	143	46	29	2	26	1				3	合計					3			
前期計	306	前期計	1	9	17	135	83	29	4	18					7	前期計					2			
当期間/前	0.64	当期間/前		1.89	1.41	1.06	0.55	1	0.5	1.44	***	***	***	***	0.43	当期間/前	***	***	***	***	1.5	***	***	
増減数	-111	増減数	-1	8	7	8	-37		-2	8	1				-4	増減数					1			

***は前期計が"0"のとき

